

2022年11月

「聞くは一時の恥 聞かぬは一生の恥」

株式会社東海精器 専務

片山 絵理氏

1964年5月創業、1981年1月法人設立

<https://tokaiseiki.jimdosite.com>



◆事業内容について教えてください。

熱間鍛造、温間鍛造用の金型、鍛造に付随する治具、部品加工の製作しています。愛知、三重、静岡の鍛造メーカー様が鍛造する建築機械、自動車、バイク等の鍛造品の製作をお手伝いさせて頂いています。鉄材が納入されてから完成するまで、外注加工なしの自社一貫製作の為、お客様の「良いものを早く、安く欲しい」にお答えしています。

◆会社設立から今までの状況についてお聞きます

1964年、自社は祖父がお世話になっていた鍛造会社の一角に場所を借り始めました。すぐに現社長である父も祖父と共に働き始め、1970年に現住所に引っ越し、その頃には父が先頭に立ち社を盛り立ててきました。ものを作れば売れる時代だったのでいかに早く作るかが勝負で、加工は自動化・機械化がどんどん進みました。当時は、汎用フライス盤が主流で、職人の技術に支えられていました。その後、做いフライスと呼ばれる隣にモデルを置いて、それを手動でなぞると同じように加工ができるという機械を経て、現在では形状をCADで描き、データ通りに自動で加工するマシニングセンターになりました。常にアンテナを張り、新

しい加工方法、機械導入を模索し、同時に目の前にある金型を作り続けることが金型製作だったように思います。私が経理事務として入社した20年程前は、後継者になることを全く考えておらず、男性の仕事という考えでおりました。今となっては、男女の差は重いものが持てるかどうかぐらいじゃないかと思っています。二人姉妹の長女の私と、遅れて入社した妹も同じ気持ちではないでしょうか。継ぐと決めた後も出産育児と会社から離れてしまい、復帰した後は自身の自社への知識不足に悩み製造現場に加わりました。現在は、CAD/CAMに携わっています。鍛造は奥深く、金型を作れば作るほど疑問が湧き、最近ではお客様のところへ出向き、打ち合わせをさせて頂く機会やご提案させて頂く機会も増えました。

◆何度もご利用いただきました。相談していかがでしたか？

私が現場に携わっている間に、父である社長の年齢も進み、気づけば“事業承継”が身近に迫ってきました。会社を引き継ぐ時に考えるべきこと、すべきことがわからない時に、偶然見かけた「新事業支援センター」のちらしから利用させて頂くきっかけとなりました。会社の現状把握から、継承に向けてすべきこと、税理士先生に相談

すること等を教えて頂き、相談が課題解決の近道だと痛感しました。現在は、専門家の方から原価計算の見直しを勉強させて頂いています。丁寧な指導をありがとうございます。支援センターの方を交えて、社長と対話する時間を持つことも貴重でした。その後、アドバイザーの方に必要だと思うけれど敬遠していた、予算のかからないHPの作成もアドバイスをいただきました。知りたいことはネットが教えてくれる時代ですが、調べることや精査することに時間がかけられない時は、専門家に聞くことが、目的の近道だと痛感しました。現在は、原価計算の見直しを勉強させて頂いています。丁寧に教えて頂き、感謝しています。

◆改善されたことは？

自社のお取引させて頂くお客様は、鍛造業という限られた業種ゆえ、HPを重視してきませんでした。時代の流れで一度はHPを開設したものの、取引先の閉業とともにHPも閉鎖となり、新規顧客の開拓や社員の募集にHPが必要だと感じつつも、後回しになっていました。今回、アドバイザーの方にHP作成についてアドバイスを頂きGoogleBusinessとひもづけました。素早く自社HPに辿り着くようになり、非常に満足しています。

◆今後についてお聞かせください。

現在のコロナ禍で、自社の立ち位置が変わってきています。いちから作り上げてきた社長が掲げる「良いものを早く安く」を念頭に、今の時代を生き抜く術を身につけることが現状の課題です。妹と二人、二人三脚で会社を発展させていきたいと思います。小さな町工場なので、何でも自分たちで出来るようにと、妹とよく話しています。社員とともに切磋琢磨し、お客様に必要とされ続ける製品を作り続けていくことが私の使命です。お客様に必要とされ続けることが、会社の発展、社員ひいてはその家族の幸せであると考えています。

◆最後に、今後、当センターを利用されたい方にひとことお願いします。

専門家やアドバイザーの方に相談してみると、自分には高い壁だと思っていたことが、難なく解決することもあります。話を進めるうちに自分の考えもまとまり、社にとっての本当の課題が見つかることもあります。無料！ですから、会社を良くする為に一度ご相談してみるといいと思います。



左：片山絵理専務、右：妹の松田知佳氏



【当センターによる経営相談支援の内容】

- 開業手続きの説明
- 融資・補助金申請のための事業計画書作成
- マーケティング（販売促進）
- ホームページ改善
- 経理処理の進め方（会計ソフトの使い方）
- 商標登録の手続き
- 専門家派遣

夢を描き
挑戦し続けるあなたを
応援します！



ホームページ



吹上ホール

公益財団法人名古屋産業振興公社

名古屋市新事業支援センター

に聞きに行こう！

